



Vol. 160

初秋の候、皆さま方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
診療科別予定表を同封しておりますので、今後とも患者さまの  
ご紹介を宜しく申し上げます。



## ごあいさつ



### 整形外科センター長

かねだ たかよし

## 金田 隆義

阪南市民病院整形外科センター（整形外科）は、2019年4月の新規開設以来より先生方には大変お世話になっております。近畿大学整形外科関連施設として当初常勤3名、非常勤4名からスタートし、現在では常勤5名（研修医1名含む）、非常勤2名にて外来、病棟、手術、救急対応と日々邁進しております。途中コロナの影響も多々ありましたが、2年前にはMakoロボティックアームシステムの導入を機に人工関節センターも併設し、従来より膝、ならびに股関節痛にて悩んでおられた方々を数多く紹介下さり誠にありがとうございます。この場を借りて御礼申し上げます。人工関節のみならず整形外科疾患として、外傷はもとより専門性を設けず幅広く対応し、難渋な症例に対しましては固執せず、大学病院や専門性の高い機関へのコンサルトにも柔軟に対応しております。

今後とも、地域の医療連携強化に努め連携医療機関先生方のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

### 【プロフィール】

＜役職＞センター長

（整形外科センター、人工関節センター）

＜資格等＞

日本整形外科学会専門医、スポーツ医、  
リウマチ医、脊椎脊髄病医  
日本医師会認定産業医 など

上段左から 斎藤先生（応援）、金田、葭井顧問  
下段左から 西村副院長、原先生、中村先生





# 手術室のご紹介



当院の手術室は3部屋あり、消化器外科、歯科口腔外科、整形外科、眼科、形成外科、泌尿器科、脳神経外科の手術を行っています。整形外科領域では人工関節手術を行っており、ロボティックアームシステム「Mako」という最新機器が導入されています。医師・手術室スタッフ共に日々知識と技術を磨き、ロボットとともに奮闘しております。教育は、チーム支援体制でOJTを強化し全員で知識・技術の向上ができるようにしています。

患者さまに安心・安全に手術を受けていただけるよう、麻酔科診察への同席や、手術前カンファレンスを行い、術前から術後まで継続し、一人一人にやさしい・ていねい・あったかい看護をめざしています。



## ☆ 手術室スタッフ ☆

看護師14名 保健師1名

### 【認定および資格】

- ・特定看護師 2名
- ・術後疼痛管理研修修了者 1名
- ・ストーマ認定士 1名

## 第12回地域医療懇話会のお知らせ

より一層の密なる連携を行っていくにあたり、今回で12回目を迎える「地域医療懇話会」を下記の通り、開催させていただきます。詳細は追ってご連絡差し上げます。

日時：2024年11月16日（土）14時～15時45分

場所：懇話会：阪南市民病院 7階さつきホール

※懇話会終了後、意見交換会を予定しております。

意見交換会：阪南市民病院 7階セブンビュー



## 臨床検査室よりお知らせ

エコーの検査について、新たに「子宮付属器」を追加しました。

◆ホームページから依頼票のダウンロードもしていただけます。

ホームページトップ → 医療関係の方 → 地域連携室

業務内容 → ご予約についての詳細 → 各種検査依頼書



社会医療法人生長会 阪南市民病院 地域連携室

(直通) TEL 072-471-3020 FAX 072-471-3977

受付時間 午前8:45～午後6:00 ※土曜日は午後0:30までとなります

### ～ 阪南市民病院 基本方針 ～

全人的な医療を通して人々が自分らしく生きることにも貢献する病院  
「やさしい」「ていねい」「あったかい」医療を提供する

